



菊武学園フラッシュニュース

ADB 愛知・名古屋総会に向けた特別講座

名古屋産業大学 では、2027 年 5 月に名古屋市で開催される「第 60 回アジア開発銀行（ADB）年次総会」に向けた機運醸成を目的とした 300 日前イベントの一環として、財務省の担当者による特別講演が 6 月 12 日に行われました。

現代ビジネス学部経営専門職学科の「キャリアデザインⅡ」の講義で、財務省国際局の長谷川実室長を招いて「現場から語るアジア・太平洋開発のリアル～2027 年 ADB 愛知・名古屋総会 300 日前～」と題した講演が行われました。講演では、財務省国際局の業務と ADB との関係についての説明があった他、ADB に加盟する 69 か国・地域で行っているプロジェクト事例が紹介され、国際協力の意義やメリットについて理解を深めました。

学生との質疑応答の後、長谷川室長は「発展途上国への支援は、結果的に日本の発展や豊かさにもつながることを理解してほしい。学生の皆さんには、2027 年の総会を身近なこととして感じていただき、可能であればボランティアなどの形でイベントに参加してほしい」と呼びかけました。



（熱心に講演を聴く学生）

ADB 年次総会は、加盟各国の財務大臣や開発担当大臣などが一堂に会し、アジア・太平洋地域が直面するさまざまな開発課題について議論する国際会議です。加盟国・地域の代表者をはじめ、民間企業や NGO、報道関係者など約 5,000 人の参加が見込まれています。2027 年の総会は、名古屋国際会議場をメイン会場として、5 月 2 日から 5 日まで関連イベントもあわせて開催されます。

卓球部が8年連続の快挙！県大会進出

菊華高等学校 では、卓球部男子が 3 月 22 日から新潟県リージョンプラザ上越で行われた「第 53 回全国高等学校選抜卓球大会」（公益財団法人日本卓球協会主催）に出場し、森風人選手（IT ビジネス科 2 年）が準優勝という快挙を達成しました。また、6 月 13 日に名古屋北スポーツセンターで行われた「令和 8 年度国民スポーツ大会卓球競技少年の部 名古屋支部予選会」（愛知県高等学校体育連盟主催）のシングルスに出場し、男子では小倉永聖選手（普通科 2 年）、長澤湊選手（IT ビジネス科 2 年）、森風人選手、藤原芽生選手（普通科 2 年）、女子では岡部陽香選手（普通科 3 年）、田中乃愛選手（普通科 3 年）の男女 6 名が愛知県大会への出場権を獲得しました。これにより卓球部は 8 年連続の進出となります。今年度はインターハイも男女学校対抗戦、男女シングルス、男子ダブルスで愛知県大会に進出するなど大躍進が続いています。



（県大会進出を決めた卓球部員）

全学年でスポーツ大会

名古屋ウェディング＆フラワー・ビューティ学院 では、今年も全学年で行う「スポーツ大会」を 6 月 9 日に名古屋東スポーツセンターで開催しました。毎年恒例の学校行事として、スポーツを通して学年や学科の垣根を超えた交流を深めてもらいたいという趣旨で行っています。

競技は、①玉入れ②綱引き③NWFB リレーの 3 つで、全チームが優勝目指して熱いバトルを繰り広げました。最後はボーナスチャンスということで、NWFB 教員の〇×クイズもあり、全学科参加型の競技で大いに盛り上がりしました。

栄えある優勝は、ブライダルビジネス科ウェディングプランナーコース 1 年生の〈Violet〉で、総合一位の座を勝ち取った瞬間の喜びは感動でした。笑顔あふれる素晴らしい一日となりました。



（大玉リレーの様子）



（綱引きの様子）

フットサル部が校外練習

菊武ビジネス専門学校 では、フットサル部が 6 月 6 日に名古屋産業大学多目的グラウンドで校外練習を行いました。当日は部員 13 名が参加し、普段は屋上の限られたスペースで練習しているため、この日は広々としたコートで思いっきりプレーを楽しみました。練習の後半には、様子を見に訪れた教員も急遽参戦して、ミニゲームを開催しました。先生チームを相手に容赦のない白熱した試合が繰り広げられました。

開放的な環境で、各自がのびのびと実力を発揮できた充実の半日となりました。



（校外練習の様子）

クラスマッチ「ドッジビー大会」

豊橋宮野ビジネス高等専修学校 では、6 月 2 日に今年度最初のクラスマッチ「ドッジビー大会」を豊橋市下五井地区体育館で開催し、会場は笑いとお熱気に包まれました。優勝チームには“ちょっと豪華なおやつ”が贈られるとあって、各学年とも気合十分。試合が始まると、1 年生はフレッシュな勢いで全力プレーを見せ、3 年生は培ったチームワークで会場を沸かせました。2 年生は惜しくも全敗でしたが、誰よりも大きな声で仲間を応援し、笑顔で大会を盛り上げる姿が印象的でした。

白熱の優勝決定戦は、1 年生と 3 年生の対戦し、特別ルール「ディスク 2 枚同時投入」により、会場は最高潮の盛り上がりとなりました。最後は 3 年生が見事な連係で勝利し、賞品の「豊橋産味付けうずら 19 袋」を笑顔で分け合いました。

学年の垣根を越え、全校が一つになれた充実した 1 日となりました。



（ドッジビーで真剣勝負）

親子ふれあい七夕参観

菊武幼稚園 では、6 月 22 日に年長児、6 月 29 日に年少児及び年中児の「親子ふれあい七夕参観」を開催しました。初めに子どもたちから保護者の皆さんに歌のプレゼントとして、「たなばたさま」を元気よく歌いました。七夕は年に一度、織姫と彦星が天の川を渡って会える日です。子どもたちは、織姫と彦星に願いを込めて七夕飾りを準備してきたので、とても素敵な作品が出来上がりました。また、親子で一緒に飾り付けをしたので、保護者の皆さんも子どもと同様にとても楽しそうに参加していました。願いごとを親子で理解し、分かち合いながら製作していたので、飾り付けがより楽しいものになったと思います。子どもたちの「可愛い願い」がお星様に届きますように！



（七夕参観の様子）

年長・年中児 高齢者施設訪問

稲葉保育園 では、6 月 24 日に年長・年中児が、地域の高齢者施設「サンヴェール尾張旭」を訪問しました。子どもたちは、願いごとや飾りをつけた七夕の笹竹を利用者の方にプレゼントしました。交流会では「たなばたさま」「かえるのうた」を一緒に歌い、手話で「きらきら星」を披露しました。子ども達の姿に利用者の方は笑顔で拍手をしながら温かく見守ってくださいました。交流の最後には利用者の方から心のこもった手作りのプレゼントをいただき、子ども達は大喜びでした。世代を超えたふれあいを通して、相手を思いやる気持ちや地域とのつながりを感じることができた素敵な訪問となりました。



（3 歳児保育参観の様子）